

募 集

平成 27 年度 獣医療提供体制整備推進総合対策事業 技術研修等への参加者の募集

参加を希望される方は、日本獣医師会事務局までご連絡ください。
☎ 03-3475-1601 FAX 03-3475-1604 E-mail : kyogikai@nichiju.or.jp

I 管理獣医師等育成支援事業・獣医師就業支援対策事業

1 女性獣医師等の就業環境に理解を醸成するためのシンポジウム

2月26日(金) 15:30～18:00 「女性獣医師の就業継続とキャリアアップを目指して
—支援のためのプラットフォームの構築—」

- ①「我が国における女性獣医師の就業支援の取組み(仮)」大石明子
- ②「医学分野における女性医師支援の取組み」小笠原真澄
- ③「行政機関におけるロールモデルと成果(仮)」渡辺万喜子
- ④「獣医療分野における取組み(仮)」栗本まさ子

秋田キャッスルホテル・日本獣医師会

2 管理獣医師の理解醸成のためのシンポジウム

2月28日(日) 9:00～12:00 「食の安全を守る獣医師 ～管理獣医師を知っていますか?～」

- ①「わが国の管理獣医師を取り巻く情勢(仮)」大石明子
- ②「肉牛の生産に係る管理獣医師の役割(仮)」大橋邦啓
- ③「流通から見た FMVA 認証と生産現場に望むこと(仮)」植村光一郎
- ④「消費者から見た食の安全・安心(仮)」廣田美子
- ⑤「肉食によるケトジェニックダイエット(推奨する医学的背景)(仮)」斎藤糧三

秋田キャッスルホテル・農場管理獣医師協会

紹 介

◎新刊

ひとと動物の絆の心理学

動物が家の中で暮らし、身近な存在となったいま、私たちは動物から何を与えてもらっているのだろう。

私たちが動物と築く関係性=愛着という絆をキーワードに、家庭動物とひととの関係に心理学から迫るアカデミック・エッセイ。

著者：中島由佳

定価：本体1,800円+税

判型：四六判 144頁(予定) 並製本

発行日：2015年12月

問合せ先：ナカニシヤ出版

〒606-8161 京都市左京区一乗寺木ノ本町15

☎ 075-723-0111 FAX 075-723-0095

<http://www.nakanishiya.co.jp>

募 集

◎獣医師募集

姫路市 獣医師 (非常勤嘱託職員)を 募集!!

世界文化遺産・国宝「姫路城」のあるまちで
獣医師として働きませんか

勤務先	・姫路市食肉センター（姫路市東郷町1451-5） ・姫路市食肉衛生検査センター （姫路市坂田町3 保健所内）	申込方法	平成28年3月9日(水)までに、所定の申込書に必要事項を記入して、持参か郵便で申込先へ提出してください。
募集人数	若干名	選考方法	申込書による書類審査及び面接による選考。 面接日時は、申込者に別途通知します。
職務内容	と畜検査(食肉衛生検査)、事務処理等	募集案内・申込書	姫路市ホームページ(http://www.city.himeji.lg.jp/)の「人材募集」ページに掲載。また、郵送をご希望の方は、下記まで連絡してください。
任用期間	平成28年4月1日から1年間 (規定による更新あり)	申込先・問合せ先	姫路市保健所衛生課 食肉衛生検査センター 〒670-8530 兵庫県姫路市坂田町3番地 保健所4階 TEL・FAX 079-223-2228
勤務条件	7:15～14:15 週休2日制 ※勤務条件などの詳細は、募集案内をご確認ください。		
給与	姫路市の規定による		

教育講演

職業倫理の醸成

—社会的信頼を得るために—

1 開催日時：平成28年2月28日(日)

13:00～16:00

2 開催場所：秋田キャッスルホテル

4階「放光の間(A)」

3 プログラム内容

(1) 座長：

公益社団法人 日本獣医師会 副会長 砂原和文

公益社団法人 千葉県獣医師会 副会長 市川陽一郎

(2) 基調講演

「獣医師に求められる職業倫理の向上(仮題)」

農林水産省消費・安全局畜産安全管理課 課長補佐
大石明子

(3) 講演

①「大学における獣医倫理教育の実践(仮題)」

日本大学 教授 杉谷博士

②「獣医療における職業倫理(仮題)」

日本獣医生命科学大学 准教授 牧野ゆき

③「臨床獣医師から見た職業倫理の在り方(仮題)」

公益社団法人 東京都獣医師会 副会長 小林元郎

④「法律専門家から見た獣医倫理と獣医師への期待(仮題)」

渋谷綜合法律事務所 弁護士 渋谷 寛

(4) 総合討論

募 集

第28回日本動物児童文学賞作品募集について

～人と動物との共存（共生）等を扱った作品の募集～

第28回日本動物児童文学賞の作品を下記により募集いたします。

【名 称】

第28回日本動物児童文学賞

【目 的】

この事業は、動物の愛護及び管理に関する法律（昭和48年10月1日法律第105号、以下「動物愛護管理法」という。）の目的及び基本原則等の趣旨に則り、次代を担う子供達が正しい動物福祉・愛護の考え方を身に付けることができるよう、動物の福祉・愛護に関するより良い文学作品を広く募集し、選考・審査の上、入賞作品を日本動物児童文学賞として決定し表彰・公表するとともに特に優れた作品を普及させることにより、児童の健全な育成と豊かな人間性を涵養することを目的として実施する。

【募集期間】

平成28年1月1日(金)～4月20日(水) (当日消印有効)

【募集内容】

読者対象を満6歳以上12歳までの学齢児童とし、動物の虐待防止、動物の適正飼養、人と動物のふれあい、人と動物との共生及び動物福祉・愛護等を扱ったもので未発表の作品であること。(ただし、商業出版を目的としない同人雑誌等への発表は差し支えない。)

【応募規定】

- (1) A4サイズ43字×14行を縦書きで使用すること。総枚数26枚以上40枚以内とする。
- (2) 原稿は、原則としてワープロ原稿とする。インク、サインペン、ボールペンでの原稿も受け付けるが、その場合は、丁寧な字ではっきりと書くこと。
- (3) 最初の1枚は応募用紙とし、①タイトル、②応募者の氏名(フリガナ)、③年齢、④性別、⑤職業、⑥郵便番号、⑦住所、⑧電話/FAX番号、⑨E-mailアドレス、⑩主要登場動物、⑪原稿の総枚数、⑫本賞の作品募集を何で知ったかを明記すること。本文は以降のページから開始し、各頁にページ数を印字(明記)すること。なお、上記個人情報については、「第28回日本動物児童文学

賞」に係る事務処理のみに使用する。

- (4) 原稿は本会にて複写するため、ホチキス、とじ紐などで綴じないこと。

【応募資格】

プロ・アマチュアを問わず、年齢15歳以上の者とする。ただし、過去の本賞における大賞受賞者は対象外とする。

【賞】

- | | | |
|-------------|-------|-------|
| 日本動物児童文学大賞 | 1作品 | =30万円 |
| 日本動物児童文学優秀賞 | 2作品以内 | =20万円 |
| 日本動物児童文学奨励賞 | 5作品以内 | =5万円 |

【発 表】

平成28年9月下旬以降、応募者全員に通知する。

【主 催】

公益社団法人 日本獣医師会

【応募先】

〒107-0062

東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階

公益社団法人 日本獣医師会

【問合せ先】

公益社団法人 日本獣医師会事務局

☎03-3475-1601

(応募作品の内容訂正、審査状況に関する問合せは不可)

【著作権・その他】

- (1) 入賞作品の著作権は著作者に帰属するものとする。ただし、本事業に伴い実施する日本動物児童文学賞入賞作品集への掲載及び本会ホームページへの掲載並びに本会の事業において特に必要な場合には、本会はこの作品をいつでも無償で利用できることとする。
- (2) 著作者が入賞作品を出版等する場合には、日本獣医師会日本動物児童文学賞入賞作品である旨を明記することとする。
- (3) 応募作品は返却しない。
- (4) 「日本動物児童文学賞入賞作品集」は切手400円分(送料)を同封の上、本会事務局まで申し込めば希望者に送付する(在庫数に限りがある)。

行事等

- 1月5日：中央畜産会新年賀詞交歓会に境専務理事出席
：館林地区獣医師会新年会に北村顧問出席
- 1月6日：ペット関連業界賀詞交歓会蔵内会長，境専務理事出席
- 1月7日：第9回獣医師生涯研修事業運営委員会
- 1月8日：獣医師賠償責任保険中央審議会
：横浜市獣医師会新年賀詞交歓会に蔵内会長，境専務理事，北村顧問出席
- 1月11日：福岡県「人と動物の共通感染症対策シンポジウム」に蔵内会長出席
- 1月13日：日本動物用医薬品協会新年賀詞交歓会に境専務理事出席
- 1月14日：畜産関係団体役員の会に境専務理事出席
- 1月15日：神奈川県獣医師会新年賀詞交歓会に蔵内会長，酒井副会長，境専務理事，北村顧問出席
- 1月21日：業務運営幹部会議
：川崎市獣医師会新春賀詞交歓会に北村顧問出席
- 1月22日：埼玉県獣医師会新春懇談会・高橋三男会長埼玉県文化賞受賞祝賀会等に蔵内会長，酒井副会長，境専務理事，北村顧問出席
- 1月29日：内外情勢調査会東京本部懇談会に境専務理事出席
- 1月31日：栃木県獣医師会岩上一紘名誉会長旭日小綬受賞記念祝賀会に蔵内会長，北村顧問出席

案内

第47回獣医疫学会学術集会及び平成27年度獣医疫学会総会シンポジウム 「獣医疫学が経済を変える」

日時：2016年3月20日(日) 9:00～18:00

場所：東京大学農学部1号館8番教室
東京大学弥生キャンパス内

内容：

シンポジウム 14:00～16:30

座長：関口 敏 (宮崎大学)

- ・「家畜疾病がもたらす社会経済的影響と経済疫学—フィリピン，マダガスカル，ベトナムの事例から—」 耕野拓一(帯広畜産大学)
- ・「疾病による経済損失—臨床現場から得られるデータを基にして—」 山根逸郎(動物衛生研究所)
- ・「農場の収益向上を目的とした生産記録の活用」 佐々木羊介(宮崎大学)

一般演題口演会 9:30～12:00／16:30～18:00

20演題程度を予定。2016年3月上旬にHPにて公表予定

参加費：会員は無料，非会員は1,000円

※事前登録不要，当日受付にてお支払い

その他：平成27年度 獣医疫学会総会

2016年3月20日(日) 13:30～14:00

問い合わせ：獣医疫学会事務局

国立研究開発法人 農研機構 動物衛生研究所 ウイルス・疫学研究領域内

☎ 029-838-7829

E-mail : jsve-soc@umin.ac.jp

案内

シンポジウム「小動物領域における再生医療研究の動向と安全性確保」

日時：平成28年2月26日(金) 16:00～18:30

場所：秋田キャッスルホテル (日本獣医師会獣医学術学会年次大会 第7会場)

内容：

座長：小沼 操 (北海道大学名誉教授)

- ①「サイトカイン遺伝子治療と樹状細胞療法の併用によるがん免疫治療」
杉浦喜久弥 (大阪府立大学)
- ②「脊髄損傷に対する再生医療について」
枝村一弥 (日本大学)

③「小動物分野の角膜再生について」

都築圭子 (東京大学)

④「獣医領域における再生医療及び細胞療法のガイドライン案」 佐々木伸雄(東京大学名誉教授)

⑤「動物用再生医療等製品の開発のための試験法ガイドライン案」 平山紀夫(麻布大学客員教授)

その他：参加には，日本獣医師会獣医学術学会年次大会に要登録。

問合せ先：動物用ワクチン—バイオ医薬品研究会事務局 (E-mail : jimukyoku@jsavbr.jp)

募 集

紹介「学会・研究会」の募集

執筆要領：日本獣医師会学会学術誌投稿規程
(第68巻第12号786頁参照)

原稿字数：1,000～1,600字以内
(別に写真1枚添付可)

執筆内容：以下の項目を順に記載

- 1 学会・研究会名(英文名)
- 2 事務所所在地(郵便番号, 住所, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス, ホームページURL)

3 目的

4 組織(代表者名, 会員・役員構成(人数を含む))

5 沿革(設立年月日, 設立経緯, 経過等)

6 活動内容と特色(活動状況, 活動への参加方法, 入会の方法を含む)

7 文責者

その他：掲載の可否は日本獣医師会雑誌編集委員会の審査による